

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2015年第1号(週報・月報合併号)

2015年第1週(12月29日~1月4日)、月報12月

## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### ー インフルエンザ : 和歌山市、岩出保健所管内で警報レベル!! ー

今週の和歌山県全体定点当たり患者報告数は11.68人(前週:20.14人)でした。

保健所別では和歌山市、岩出保健所管内で引き続き警報レベルです。橋本、田辺及び新宮保健所管内は注意報レベルとなっています。今後さらに患者報告数は増加すると思われ、例年より早く流行期に入ったため流行期間が長くなることも考えられますので、今後の動向に注意して下さい。

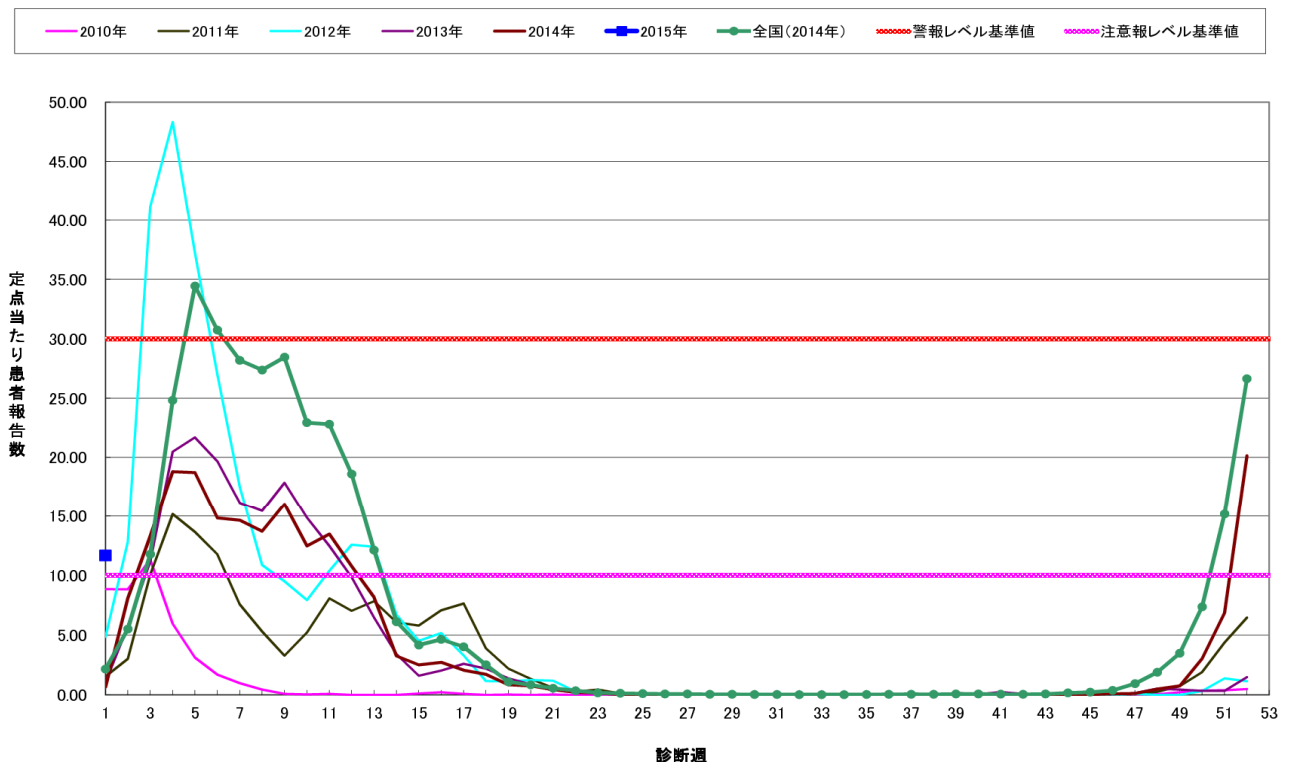
全国的にも定点当たりの患者報告数は急激に増加しており大流行しています。(第52週:26.63人)

感染を予防するために、予防接種を受けたり、うがい・手洗いの励行、マスクの着用等による咳エチケットを心がけてください。

インフルエンザに関する説明はこちら:(厚生労働省HP)

([http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleza/index.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleza/index.html))

インフルエンザ(和歌山県全体)



## 一 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 一

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは、A群溶血性レンサ球菌による上気道感染症で、突然の発熱と全身倦怠感、咽頭痛によって発症し、しばしば嘔吐を伴う細菌性の感染症です。

和歌山県全体の定点当たり患者報告数は、0.32人（前週：1.32人）でした。

保健所別では、岩出保健所管内が1.00人（前週：1.25人）と最も多くなっています。

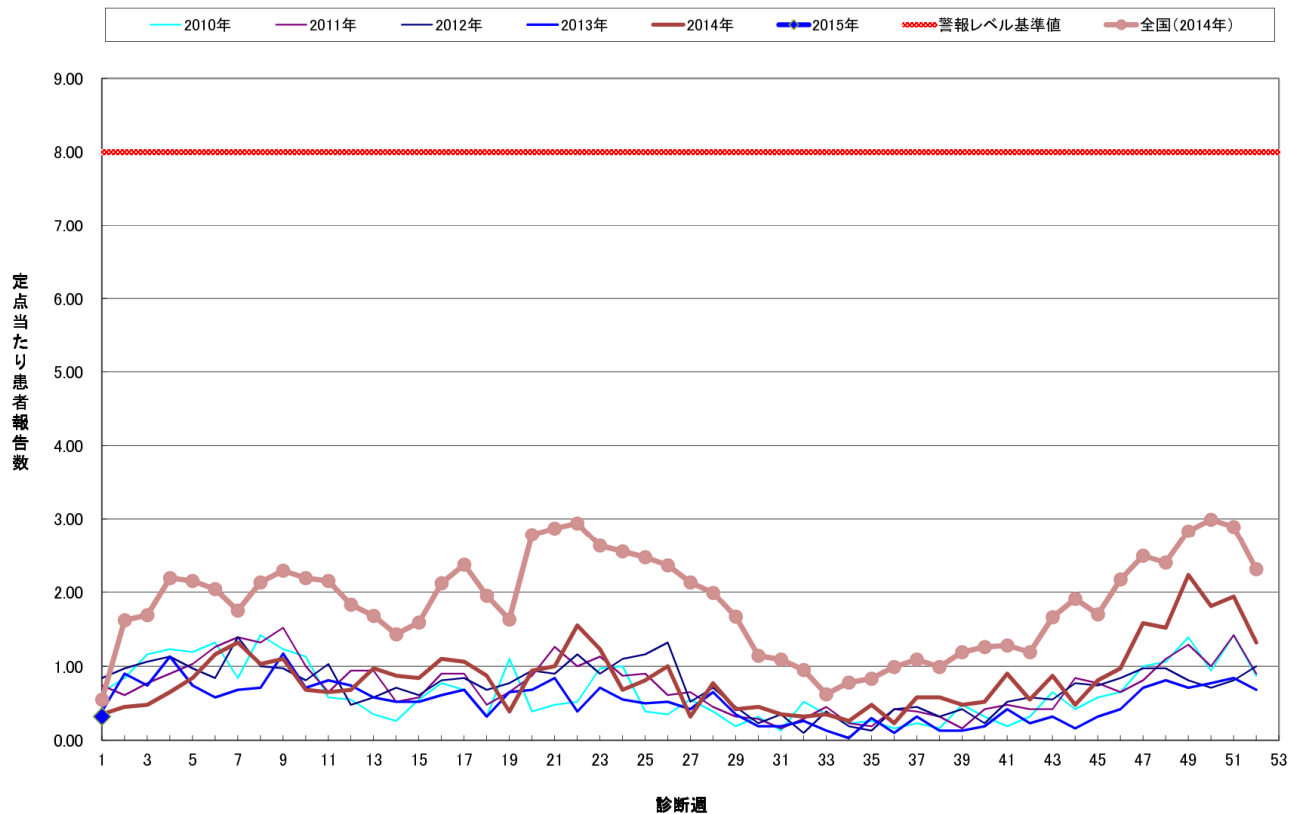
全国的には患者報告数は減少しましたが、過去5年間の同時期に比べ多い状況が続いています。（第52週：2.31人）

主な感染経路は飛沫感染と接触感染であることから、手洗い、うがいを徹底し、感染者とのタオルの共有は避ける等、予防に努めましょう。また、せきの症状がある場合はマスクを着用する等、せきエチケットを心がけてください。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に関する説明はこちら：(国立感染症研究所HP)

(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/340-group-a-streptococcus-intro.html>)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(和歌山県全体)







## 風しんワクチン接種に対する助成制度について

和歌山県では、県内の19歳以上50歳未満の妊娠を希望する女性と妊婦の夫を対象とした風しんワクチン接種費用の助成をおこなっています。

詳しくは、現在お住まいの各市町村の保健福祉関係課へお問い合わせください。

**助成期間：平成26年4月1日～平成27年3月31日**

### ○ 定点把握感染症の警報・注意報レベル基準値について

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	7	4	4
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
百日咳	1	0.1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「-」は対象としないことを意味します。

## ◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

### <届出状況>

- 1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。
  - 1類感染症：報告はありませんでした。
  - 2類感染症：報告はありませんでした。
  - 3類感染症：報告はありませんでした。
  - 4類感染症：報告はありませんでした。
  - 5類感染症：報告はありませんでした。

## ◆◆ 5類定点把握感染症(週報)について ◆◆

### <各保健所の警報注意報レベル状況>

#### 警報レベル

インフルエンザ（和歌山市保健所管内、岩出保健所管内）

#### 注意報レベル

インフルエンザ（橋本保健所管内、田辺保健所管内、新宮保健所管内）







<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	205	28	97	75	34	24	77	44	-
	定当	13.67	9.33	16.17	12.5	6.8	8	11	14.67	-
RSウイルス感染症	報告	14	-	9	1	-	1	8	-	-
	定当	1.56	-	2.25	0.25	-	0.5	2	-	-
咽頭結膜熱	報告	1	-	2	-	-	1	2	1	-
	定当	0.11	-	0.5	-	-	0.5	0.5	0.5	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	1	-	4	3	2	-	-	-	-
	定当	0.11	-	1	0.75	0.67	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告	26	2	5	4	1	1	2	2	-
	定当	2.89	1	1.25	1	0.33	0.5	0.5	1	-
水痘	報告	4	1	4	1	2	2	2	-	-
	定当	0.44	0.5	1	0.25	0.67	1	0.5	-	-
手足口病	報告	1	-	2	1	-	-	-	-	-
	定当	0.11	-	0.5	0.25	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
流行性角結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	1	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	0.33	…	-	-	-	-	-	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…











### <院内感染症の動向>

12月の定点当たり患者報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が2.64人(先月:2.91人)となっています。メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症で患者報告数が最も多い年齢階級層は、70歳以上で全体の約83%となっています。

### 【12月の年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)】

		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告	29	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	-	24
	定当	2.64	-	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09	-	0.09	0.18	-	2.18
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### 和歌山県感染症情報 (WIDR) 2015年第1号

発行日：平成27年1月13日

発行元：和歌山県感染症情報センター

(和歌山県環境衛生研究センター内)

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail [e0318011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0318011@pref.wakayama.lg.jp)

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

(お問い合わせ先)

和歌山県福祉保健部健康局健康推進課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2657

E-mail [e0412003@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0412003@pref.wakayama.lg.jp)

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。